

インフォメーション

「あおもり畜産堆肥展示会2011 in弘前」を開催します！

- 開催日：平成23年8月25日（木）9：00～15：00
- 場 所：キタエアップル（弘前市境関字西田34-2）
- 主 催：社団法人青森県畜産協会（青森県農業機械協会主催の中古農業機械展示即売会と共催）
- 概 要：堆肥の展示、堆肥相談窓口

県産品を使ったこだわりレシピ

青森シャモロック ささみゼリー寄せ

＜材 料＞

- ・青森シャモロックささみ…60g
- ・長ねぎ…1/2本
- ・うずら卵…1個
- ・にんにく…1かけら
- ・ゼラチン…適量

＜調 味 料＞

- ・サラダオイル…適量
- ・塩…小さじ1
- ・みりん…小さじ1
- ・味噌…10g
- ・鶏油…小さじ2

＜作 り 方＞

1. ささみの筋を取り、塩・サラダオイル・スライスしたにんにくを入れ、約10分オイル蒸しにする。
2. 蒸し上がったらさいの目に切り、ボールに入れ、味噌・塩・みりん・鶏油を加え和える。
3. 鍋にオイル蒸しをしたときの汁とゼラチンを加え、ゼラチンをよく溶かしてから丸い型に流し、荒熱を取ってから冷蔵庫で冷やす。
4. 冷えて固まったら器に盛りつけ、うずらの黄身と白髪ねぎを飾り付ける。

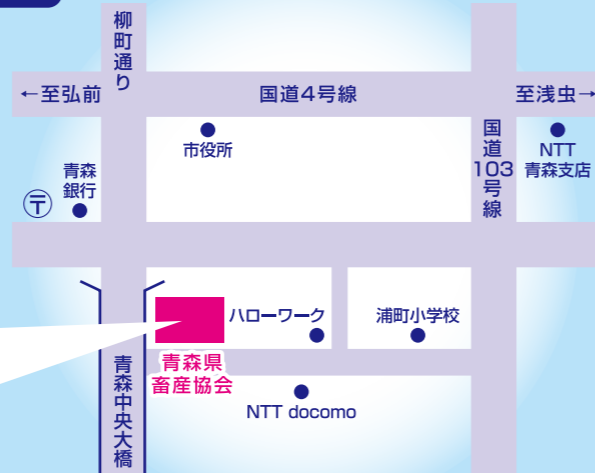


情報提供:青森県

ビルの上にいる牛が目印です。



MAP



社団法人 青森県畜産協会

〒030-0822 青森県青森市中央二丁目1番15号(畜連ビル)

総務課 Tel.(017)723-2523(代) 家畜衛生課 Tel.(017)722-4331
 経営支援課 Tel.(017)723-2775 価格安定課 Tel.(017)718-3809

FAX (017)731-1196

URL <http://aomori.lin.gr.jp> E-mail info@aomori.lin.gr.jp

URL <http://aomori.lin.gr.jp>

畜産協会だより

Vol.13

発行
社団法人 青森県畜産協会

社団法人 日本草地畜産種子協会 主催 第15回 全国草地畜産コンクール 農林水産大臣賞 受賞

「6次産業化で築く夢のある畜産-地域農業の活性化を目指して」
青森県十和田市 漆畑 善次郎・しづゑ (肉用牛繁殖・肥育経営)

十和田市の肉用牛経営業、漆畑善次郎・しづゑ夫妻が第15回全国草地畜産コンクールにおいて最優秀賞の農林水産大臣賞を受賞した。漆畑夫妻は、牧草の生産や稲わらの収集など粗飼料生産・販売に尽力し、地域の公共牧場や耕作放棄地の利活用に貢献している。

また、従来の農業生産に加え、市内で焼肉店を営むなど生産から消費まで直結した6産業化に取り組んでいる。

受賞の言葉



この度、第15回全国草地畜産コンクールにおいて、栄えある賞をいただき、心からお礼申し上げます。また、今回のコンクールへの出品に当たっては、(社)青森県畜産協会を始め、関係機関の方々に大変お世話になりました。この場を借りて厚くお礼申し上げますとともに、今後とも引き続き御指導の程よろしくお願い申し上げます。

さて、当農場は、経営移譲を受けた昭和45年当時、水稲主2.5haとわずか9頭ほどの日本短角種牛を飼養する経営でしたが、昭和47年の結婚を機に肉用牛経営部門の拡大を図ってきました。

その後、乳雄とF1の肥育経営へ移行しましたが、昭和53年、地域に県内初の黒毛和種改良組合が組織されたのを契機に、黒毛和牛の導入を始めました。

また、この頃から転作田や牧場の未利用地を利用して、牧草の生産拡大を図るとともに、稲わら収集作業も広域で実施するようになりました。

現在、採草面積65ha、稲わら収集面積は120haで、生産した粗飼料は、県内外へも広く販売しています。

さらに、平成16年には長男が就農したこともあり、地元生産の黒毛和種牛肉が味わえる焼き肉店「牛楽館」をオープンさせました。

これまで、地元のブランド牛肉「十和田湖和牛」は、イベントなどの機会がなければ食べることはできませんでしたが、この店のオープンを契機に、いつでも食べることができるようになりました。そして、なるべく多くの人に食べてもらえるよう、できるだけ安い価格で提供するよう家族(娘姉妹2人)経営で頑張っています。

最後になりますが、今、地域農業は担い手不足、高齢化に加え、この度の震災の影響などで、元気がなくなっていますが、このような中でも、それぞれの農業経営に独自の哲学を持ち、安定した経営を実践している農業者がおり、地域農業の維持、発展のためにがんばっています。また、そのような経営では後継者も意欲を持って就農するケースが出てきました。

今後は次の世代のために何を残せるのか、地域で頑張る担い手と一緒にみんなで力を合わせながら、さらなる地域の発展を目指していきたいと考えています。

原発事故を踏まえた家畜の飼養管理について ～安全な畜産物を生産するために～

1. 利用可能な粗飼料について

- ①事故発生前に刈り取り・保管され、かつ事故発生以降も屋内で保管されたもの、または屋外で保管されたものはラップ等の包材により外気と遮断されたもの
- ②牧草の放射性物質濃度が暫定許容値以下であることが確認された地域の牧草等

【粗飼料中の放射性セシウムの目安】乳用牛及び肉用牛：300Bq/kg、その他の牛：5,000Bq/kg

※放射性物質により飼料として利用できない粗飼料(牧草、稲わら、野草等)や放射性物質に汚染されたおそれのあるパーク等の資材は、牛が摂取するおそれがあるので敷料に使用しないで下さい。



2. 家畜の飲用水について

- ①水道水や井戸水など放射性物質の混入のおそれのない水を利用しましょう。
- ②貯水槽には、フタをするなどホコリや雨水が入らないようにしましょう。
- ③放牧が可能な地域以外では、舎外の水槽等で牛に水を与えることは避けましょう。

3. その他の飼養管理上の留意事項について

- ①育成牛や肉用繁殖牛向けの粗飼料は、誤って暫定許容値が厳しい牛に与えることのないよう分別して保管しましょう。
- ②屋外運動場(パドック)は、放牧ができるようになった地域に限り、除草などを行ってから利用しましょう。

4. 廃用を予定している牛への粗飼料の給与について

- ①廃用を予定している牛については、乳用牛は最終分娩後、肉用牛は最終種付後、原発事故後に刈り取った(放射性物質を含む)粗飼料は与えず、事故発生前に刈り取り・保管された粗飼料や輸入粗飼料等の放射性物質を含まない粗飼料を給与することにより、計画的な飼養管理による準備を行います。
- また、出荷の際は県の畜産関係窓口等にご相談ください。

飼養牛(24ヶ月齢以上)が死亡したら

万が一！

24ヶ月齢以上の飼養している牛が死亡したら、

- ★早急に*輸送業者へ連絡をしてください。
- ★夏場は日が当たらない涼しい場所へ死亡牛を移動してください。(シート等で死亡牛を覆うと腐敗が進みやすくなりますのでご注意ください。)

生産者の皆様へ



24ヶ月齢以上の牛は法に基づく処置が必要です！

- ★24ヶ月齢以上の死亡牛については、牛海綿状脳症(BSE)対策特別措置法により、家畜保健衛生所への死亡牛の届出及びBSEの検査が義務付けられています。
- ★死亡牛緊急処理円滑化推進事業により、24ヶ月齢以上の死亡牛処理については、輸送費、化製処理費の助成があります。

腐敗した牛は運搬ができなくなる場合があります！
早急な連絡をお願いします！

*運送業者

(有)青和 TEL 0176-56-4881 七戸町字貝塚家ノ前11-4
堀内皮革 TEL 017-736-2852 青森市矢作2丁目1-1

お問合せ 家畜衛生部 TEL 017-722-4331

死亡牛は、月齢を問わず廃棄物の処理・清掃に関する法律において、産業廃棄物に定められ、適正に処理しなければなりません。

「あおもり畜産堆肥展示会 2011 in六戸」を開催！

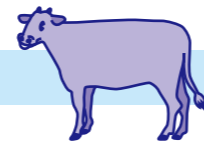
7月15日、16日六戸町(ヤンマー農機販売株式会社青森アグリサポートセンター)で、耕種農家を対象とした畜産堆肥の展示会を開催しました。

ご協力いただきました各関係者の皆さまに心から御礼申し上げます。



子牛市場成績表

【開催日 23年7月8日】次回開催日は8月12日(金)です。



1、販売価格 税込み【子牛】

品 種	性	今 回 分						前 回 分			Kg 単価増減	
		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均日令	平均体重	Kg 単価	頭数	平均価格		Kg 単価
黒毛和種	雄	297	646,800	21,000	434,113	296	308	1,410	376	407,891	1,316	94
	雌	257	749,700	55,650	340,604	308	284	1,198	273	340,215	1,194	4
	【小計】	554	749,700	21,000	390,735	302	297	1,316	649	379,424	1,267	49
	主	35	718,200	248,850	361,800	292	285	1,269	28	356,625	1,282	-13
ホルスタイン	雄								1	210,000	1,061	
	雌								1	202,650	624	
	【小計】								2	206,325	789	
	主											
乳用交雑種	雄								1	210,000	1,061	
	雌	297	646,800	21,000	434,113	296	308	1,410	376	407,891	1,316	94
	【小計】	554	749,700	21,000	390,735	302	297	1,316	651	378,892	1,266	50
	主	35	718,200	248,850	361,800	292	285	1,269	30	336,455	1,196	73

・黒毛和種の頭数554頭で、前回より去勢で79頭減、雌16頭減、全体で95頭減となった。
・黒毛和種の平均価格は391千円で、前回より去勢で26千円増、雌は同額、全体で11千円増となった。

2、主な種雄牛の販売価格 税込み【子牛】

名 号	去 勢					雌					合 計				
	頭数	平均価格	体重	単価	日令	頭数	平均価格	体重	単価	日令	頭数	平均価格	単価	日令	割合(%)
第1花園	160	454,913	312	1,457	298	137	353,199	286	1,235	311	297	407,994	1,360	304	54.5
北平安	27	415,800	308	1,350	304	17	300,732	268	1,122	298	44	371,342	1,270	302	8.1
第2平茂勝	7	446,100	320	1,395	296	7	305,100	287	1,063	318	14	375,600	1,238	307	2.6
安茂勝	6	429,625	297	1,447	286	16	346,697	306	1,134	305	22	369,314	1,218	301	4.0
第2花園	11	371,414	288	1,290	309	14	279,600	274	1,021	312	25	319,998	1,143	311	4.6
茂勝栄	13	439,546	314	1,402	291	14	306,600	291	1,054	302	27	370,611	1,228	297	5.0
※10頭未満は省略															
総合計(上場全体)	294	434,721	308	1,410	297	251	339,752	285	1,192	309	545	390,983	1,314	303	100.0

・最も取引頭数の多かった種雄牛は「第1花園」で54.5%、次いで「北平安」8.1%となった。
・第1花園の平均価格は408千円で、前回に比べ17千円高となった。単価は1,360円で前回より76円高となった。